

CSR 報告書

2015

2016.07

もくじ

- ◆ 企業理念
- ◆ 会社概要
- ◆ CSR 委員長あいさつ
- ◆ これまでの取り組みと課題
- ◆ あとがき

 西鉄不動産株式会社

CSR 委員会

◆企業理念

経営方針	お客さまの「住まい」への期待を形にします 向上心とコミュニケーション豊かな経営を行います
行動方針	私たちは地域やお客様の良い相談相手となります 仕事に一工夫加えることを私たちの喜びとします

◆会社概要

創 業	昭和4年10月	事業内容	賃貸業・賃貸仲介管理業・売買仲介業・ マンション管理業・リフォーム業・ 保険代理店業・分譲業	
所在地	〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門 2丁目1番10号		所属団体	福岡県宅地建物取引業協会 マンション管理業協会 不動産流通経営協会
TEL	092-712-0321	宅地建物取引業 マンション管理業 賃貸住宅管理業 建設業 介護保険事業所番号		福岡県知事(1)第17121号 国土交通大臣(3)第092589号 国土交通大臣(1)第0000605号 福岡県知事許可(般-27)第45145 4071002911(にしてつ暮らしアシスト)
FAX	092-712-0793			資本金
株 主	西日本鉄道株式会社	株 主	代表取締役社長 福島 博文	
代表者	代表取締役社長 福島 博文	従業員数	216名(H28.4)	
売上高	32億円(H28.03期)	売上高	32億円(H28.03期)	

◆CSR 委員長あいさつ

当社は、『未来へと歩む住まいのパートナー』という社内スローガンを掲げております。このスローガンは社内より公募し、社員全員のアンケートによって選出されたものです。

このスローガンが示すとおり、福岡に根差した弊社にとって、福岡を中心とした地域の発展に貢献し、ステークホルダーの皆様と共により良い未来へ歩んでいく事こそが私たちの社会的責任と考え、それを果たすため、弊社では社員で構成される『CSR委員会』を発足し、委員会メンバーが中心となり、地域に役立つ活動を自主的に行っております。

今回の報告書は、平成27年度の取り組みを中心にこれまでの実績と、今後の課題をまとめたものです。

これからも地域社会のより良い将来に貢献してまいりますので、皆さまのご理解と一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

西鉄不動産株式会社 代表取締役

CSR 委員長

福島博文



◆平成 27 年度の取り組みと課題

■地域応援プロジェクト

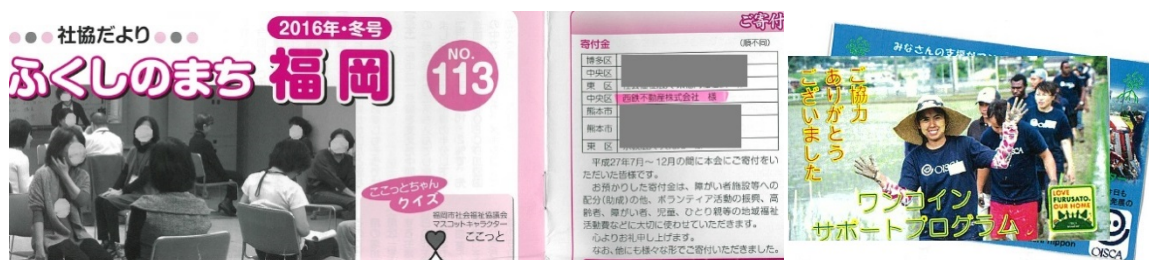
当社では、「地域社会に対して支援を通じて役立つ会社となる」という目標を掲げ、地域応援プロジェクトを実施しています。

《平成 27 年度の活動内容》

内容	金額
「社会福祉法人福岡市社会福祉協議会」様へ 緊急時連絡カード作成の協賛	90,000 円

従業員より

内容	金額
「オイスカワンコインサポートプログラム」への寄付	14,105 円



【課題：現在は寄付や寄贈が活動の大半を占めており、他の方法が模索出来ていません】

■救命講習の受講

社会貢献に寄与するために、消防署等が主催する「普通救命講習」を定期的受講し、AEDを操作できる社員を養成していくと共に、本社にAED（自動体外式除細動装置）を平成 23 年 2 月に設置いたしました。

【課題：全従業員受講できるよう、今後も継続実施していきます】

《受講実績》

年度	受講者数
平成 22 年度	35 名
平成 23 年度	18 名
平成 25 年度	18 名
平成 27 年度	19 名



■高齢化社会への対応

より進んでいく高齢化社会において、在宅介護の増加に伴う関連需要に応えるべく、当社では福祉用具レンタル・販売事業を開始いたしました。

それに関連して、認知症の方を地域で支えるための取組である「認知症サポーターキャラバン」の「認知症サポーター養成講座」を約30名で受講したほか、2015年3月に福岡国際会議場にて開催された「アラカンフェスタ」に協賛・参加するなど、高齢化社会にむけ、事業を通じた取組を展開してまいります。



【 課題：事業を通しての社会貢献・地域貢献を継続していきます 】

■環境負荷低減

環境負荷低減に向け、様々な活動に取り組んでいます。

【目的】

有限資源への配慮、CO2 排出削減に努めることで、社会の一員たる企業としての責務を果たす姿勢を示す。

【【具体策】

➢コピー用紙使用量

全 25 台稼働中複合機への IC 認証搭載を 3 台追加し 8 台となりました。誤出力防止、情報漏洩予防と共に、コスト意識を高める契機として活用しております。

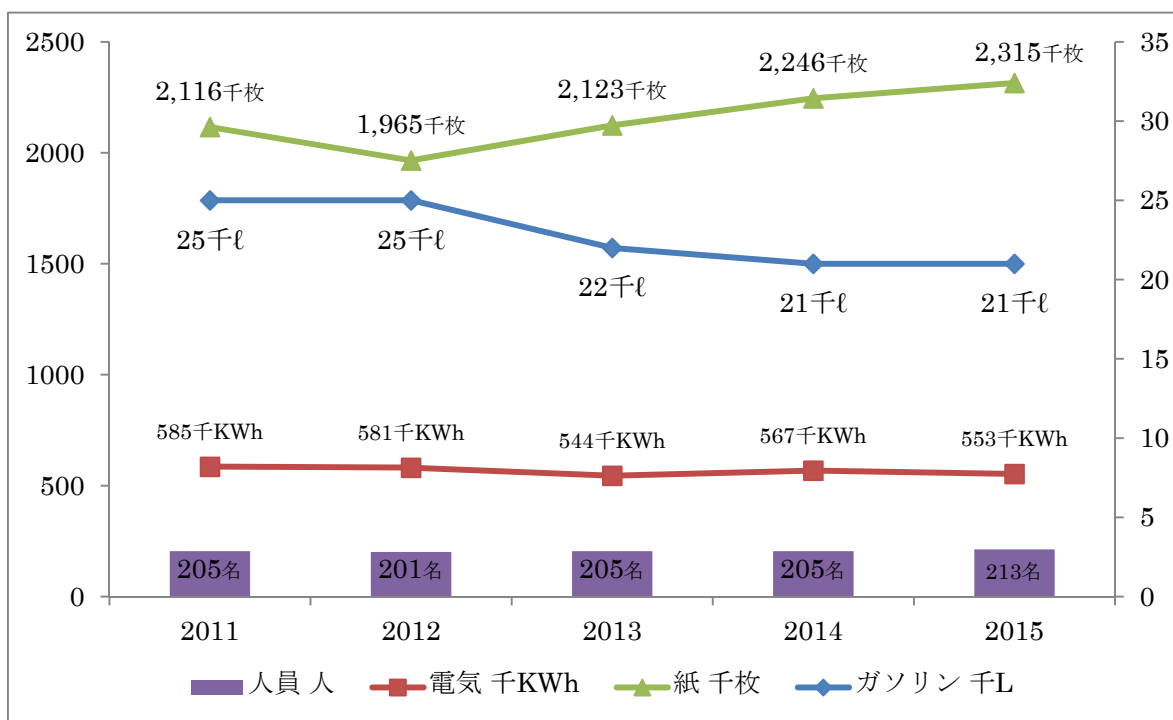
➢電気使用量

クールビズ、ウォームビズ及び空調室温管理を徹底すると共に、照明の間引き、事務所スペースの昼休み消灯を実施しております。

➢ガソリン使用量

公共交通機関の利用を促進し、社有車 36 台の台数の変化は無いものの、3 台について軽自動車へのダウンサイジング化を実施いたしました。

《 削減実績 》



【 課題:業務量に伴いコピー用紙の使用量が増加しており、より効果的な削減方法の検討が必要 】

■障がい者支援

障がい者雇用について

平成 26 年度は障がい者雇用率を達成できておりましたが、平成 27 年度は従業員の増加や障がい者の方の退職もあり法定雇用率を達成することができませんでした。しかし、平成 28 年 4 月より新たな障がい者の方を雇入れています。今後も法定雇用率を下回らないよう、また、法定雇用率以上を維持できるよう取り組んでいきたいと思えます。

【 課題：対象雇用者の特性に見合った仕事を提供し、定型業務を増やすことです 】

(2) 特別支援学校職場実習受入れについて

当社は、ハローワークが主催している特別支援学校の生徒を対象とした職場実習の受入れに参加しております。平成 27 年度は予定通り 2 名の生徒を受入れ、内 1 名を平成 28 年 4 月より雇用しております。

特別支援学校を卒業される生徒の中で企業に就職される方は約 2 割程度にとどまっているとのことです。当社が担う役割としては、特別支援学校の生徒に就労への興味を持っていただくため、少しでも多くの実習生を受入れることです。

年度	募集	実績
平成 20 年度	1 名	1 名
平成 21 年度	1 名	1 名
平成 22 年度	1 名	0 名
平成 23 年度	1 名	0 名
平成 24 年度	1 名	0 名
平成 25 年度	3 名	3 名
平成 26 年度	2 名	0 名
平成 27 年度	2 名	2 名
平成 28 年度	1 名	1 名
これまでの受け入れ総数		7 名

■子育て支援

(1) 従業員に向けて

平成 25 年 12 月に福岡県が実施している『子育て応援宣言企業』への登録を行いました。当社の取り組み内容としては下記の 2 点について宣言をしております。

- 社内報での諸制度の周知や勤務制度の整備をします。
- 育児休業中または子育てをしながら就業中の従業員とのコミュニケーションを図り、より働きやすい職場環境作りに努めます。

【 課題：女性、男性問わず育児と仕事を両立できる職場環境の形成に努めます 】

《 育児休業取得実績 》

年度	女性	男性
平成 21 年度	1 名	0 名
平成 22 年度	0 名	0 名
平成 23 年度	2 名	0 名
平成 24 年度	0 名	0 名
平成 25 年度	1 名	0 名
平成 26 年度	2 名	0 名
平成 27 年度	0 名	0 名
計	6 名	0 名



(2) 地域・社会に向けて

当社は平成 26 年 3 月に福岡県が実施している『子育て応援の店企業』への登録を行いました。登録店舗数は 30 店舗で、トイレの利用、ミルクのお湯提供はもちろん各店舗ではキッズスペースの設置にも力を入れております。



子育て応援宣言企業
シンボルマーク



◆あしがき

■編集後記

本報告書を最後までお読みいただきありがとうございました。
当社の活動をステークホルダーの皆さまへ知ってもらおう、また、記録・開示することで今後の活動へつなげようという思いで、本報告書を作成いたしました。

作成過程で課題が洗い出されるなどまだまだ手探りの部分も多いですが、次回はさらに良い報告ができるよう、CSR活動の推進に努めてまいります。

CSR報告書 編集一同

未来へと歩む住まいのパートナー

 西鉄不動産株式会社

発行日：2016年7月1日

発行：西鉄不動産株式会社 CSR委員会

〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門2丁目1番10号

<http://www.nishitetsu-fudosan.co.jp/>